

## 弁天町駅 (JR環状線) ①

# あの栄光の弁天埠頭はいま

弁天町駅 (地下鉄中央線) 朝潮橋駅 (地下鉄中央線)

「大阪あそ歩マップ集」  
その3 No.115



### JR弁天町

町名・駅名の弁天とは市岡新田会所に祀られていた弁財天から取られています。1960年代から1970年代にかけての、弁天埠頭華やかかなりしの時代には、その陸側の玄関口としてたいへん賑わいました。

### ①市岡新田会所跡 (波除公園)

- 元禄11年(1698)、伊勢桑名の人・市岡与左衛門が17戸の家族とともに移住・開墾し、後に炭屋町の辰巳屋(和田氏)に経営が引き継がれた大坂沿岸最大の町人請負新田・市岡新田の会所跡です。市岡新田では米の他、野菜、桑などが栽培され、特にスイカの味の良さで評判になり、「新田西瓜は種まで真っ赤」といわれ、「市岡茄子」も名産図会に載るほどの名産品でした。



### ②波除山跡

- 貞享元年(1684)、河村瑞賢が九条島を開削した際に出た土砂を積み上げて「洪水の高波を防ぎ除く山」として築いた山です。高さは約15メートルあり、松の木が植えられて航行する船の目標となっていました。明治以降、川口居留地の外国人墓地として残っていましたが、大正末期の盛土工事で削られてしまいました。現在の波除公園にある小さい人工の山は波除山を模したものです。

### ③弁天埠頭

- 昭和40年(1965)開港。関西汽船と加藤汽船の旅客ターミナルとして活躍していました。現在は使用されなくなりましたが、看板などに往時の雰囲気が残り、時が止まったかのような不思議な昭和レトロ空間を維持しています。

### ④三社神社

- 元禄11年(1698)、市岡の新田開発工事の成功と守護を祈願し勤請した天照皇大神、豊受大神、住吉大神の三座を祀っています。



### ⑤夕 風

- かつて、この界隈の新田の井路に「夕風橋」という橋が架けられ、明治には「夕風堤」があったといいますが、いまは跡形もなく、地名として残っているのみです。

### ⑥市岡パラダイス跡

- 大正14年(1925)、このあたりで「市岡パラダイス」という遊園地がオープンしました。当時の入場料は大人30銭、小人15銭で、園内には大劇場、桂座、屋内アイススケート場、北極館、浴場、映画館、大池、高さ約30メートルの飛行塔などがありましたが、わずか5年で閉園。その後、園内の各劇場は単独の営業となり、戦災によりパラダイス劇場だけを残して焼失。その後、戦後に行われた盛土工事によりパラダイス劇場も閉鎖しました。

地下鉄朝潮橋駅

